

2017年9月12日

東芝プラントシステム株式会社
(東証一部、証券コード：1983)

バングラデシュ人民共和国で石炭火力発電設備建設工事を受注

当社は、このたび、バングラデシュ人民共和国において新設される超々臨界圧石炭火力発電設備の建設工事を住友商事株式会社より受注いたしました。

本件は、バングラデシュ南東部のマタバリ島に同国最大規模となる 600MW×2 基の超々臨界圧石炭火力発電所と深海港を建設する複合プロジェクトで、国際協力機構による円借款事業として建設資金が賄われ、住友商事株式会社、株式会社東芝、株式会社 I H I の 3 社がコンソーシアムを組成し、バングラデシュの石炭火力公社から一括受注した案件です。

当社グループは、本発電プロジェクトにおける BOP (Balance of Plant : 蒸気タービン・発電機、ボイラー等の主機に付帯する機器類・設備等) の供給・据付および試験調整業務を担当します。

当社は、海外における火力発電所の建設において、東南アジア地域を中心に、50MW～150MW クラスの EPC プロジェクトを数多く手掛けております。また、インド、インドネシア、マレーシア等の各地域で株式会社東芝が受注した大型火力発電所の建設においても、東芝グループの一員として現地工事施工、試験調整等のフィールド業務に携わっております。

当社は、グローバルに社会インフラ事業を推進し、新興国における発電所の建設を通して生活水準の向上や経済発展に寄与してきております。今後とも、これまで培ってきた技術や実績をもとに積極的に受注活動を展開し、事業の更なる拡大を目指してまいります。

以 上

本件に関する問合せ先

東芝プラントシステム株式会社 業務部 広報担当

TEL : 045-500-7012

e-mail : kouhou@toshiba-tpsc.co.jp